

コロナアフターの令和新時代 困難な時にこそ底力を発揮する 五頭やすまの選挙公約

※主な重点公約

高エネルギー南側未利用地は、防災拠点として取得すべき。巨大化する自然災害に備えて

高エネルギー南側跡地は、巨大化する自然災害に備えて防災拠点に。クリーンセンターやメモリアルホールの改修に備えて市の大型公共施設の長寿命化対策などにも活用できる。取得してから多様な活用を議論すべき。

高エネ研南側未利用地 位置図



つくば市都市計画部
公有地活用推進課

公式公認のスポーツ公園施設の整備（陸上競技場・アリーナ）

陸上競技場とアリーナは、公式公認の施設は整備すべきだ。防災公園もしくは運動公園としての位置づけて整備を！
廃校跡地で検討している陸上競技場（上郷高校跡地）は見直しが必要だ。

マイナンバーカードの100%普及達成へ

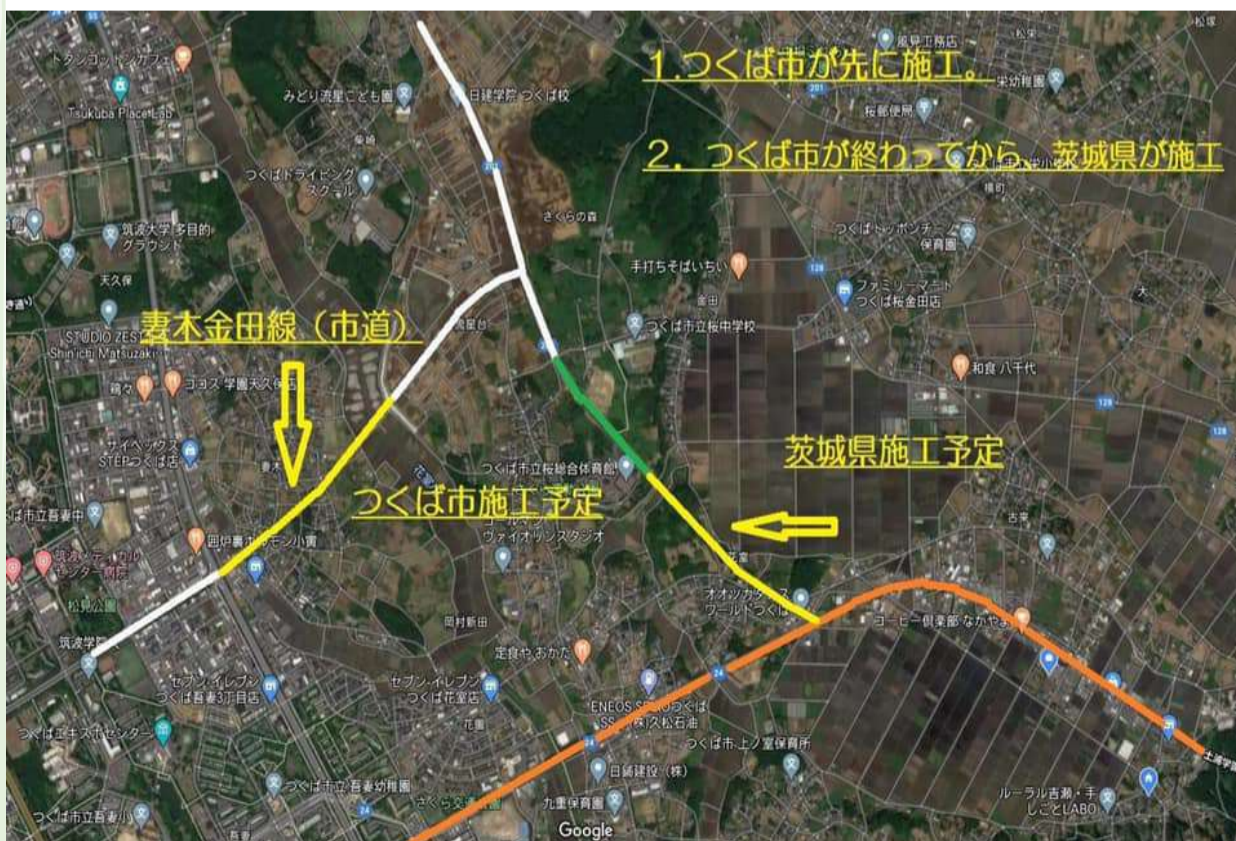
菅総理大臣の徹底したIT化政策に不可欠な条件は、マイナンバーの100%普及だ。今後、保険証とマイナンバーが紐づけることが可能になる。次は運転免許証など。つくば市にもマイナンバーの100%普及を促進すべき。日本のIT化を加速させる。マイナンバーによる行政サービスの促進と充実拡大。

妊娠・子育て費用の原則無料化。抜本的な少子化対策の見直し

医療・保育などの大胆な少子化対策を！あらゆる子育て費用の無料化に大きく舵を切る。令和の新時代に新しい挑戦へ！

さくら地区の重点政策

『都市計画道路・妻木金田線の早期着工！早期開通！』



ZOZO建設も進む東岡側からまだ未着工の妻木方面の現状。早期開通が望まれる！

『栄小学校区の洪水浸水区域指定の対策。松塚・松栄団地からの外周道路整備』

栄小学校区は、洪水浸水区域に拡大され、防災対策の見直しも必要になります。松塚・松栄団地からの緊急災害時に、迅速に避難ができるように、外周道路の整備が必要だと考えます。

今回の選挙での重要な公約にしたいと考えております。

なかなか進まない都市計画道路『妻木金田線』。妻木や花室、東岡、金田地区の近隣地区に、つくば市の道路整備の考え方を、説明会を開催して、協力の依頼をするべき。この整備が進まない茨城県が施工予定している土浦学園線の整備も進まない。桜地区にとっても今後のまちづくり計画に大きな影響を及ぼします。

討議資料

